

# 佐久建設事務所 道路事業による整備効果

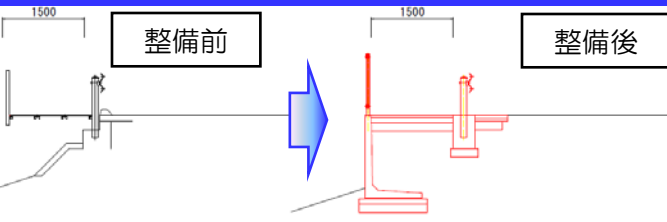
一般県道借宿小諸線 小諸市 四ツ谷地区（県単道路橋梁維持費 歩道リメイク事業）

- 当該区間は、佐久地域を南北に結ぶ重要な区間で、1日18000台程の利用がある。
- 周辺は住宅地で小学校と中学校があり、通学路として歩行者の利用が多い。
- 建設から少なくとも36年経過し、歩道の腐食や陥没などの老朽化が発生していた。
- 構造が旧型の鋼製張出し歩道だったので、老朽化が進むと重大事故につながる恐れがあった。



## 事業概要

事業延長 L=130m  
歩道幅員 W=1.5m  
事業期間 平成26年度



## 整備効果

施工前の鋼製張出し歩道は、旧型で鋼材厚が薄く、防錆能力が低い材質であったため、直に飛散する凍結防止剤や低温・雨水に対して脆弱であった。このため60年先を見据え、空中に浮いた構造区間を必要最小限とし、やむを得ず張出し歩道とした区間も、最新の材質および滑り止め処理をしたものに交換して、安全性の向上を図った。

### 整備前



### 整備後

